

2014年 エネルギー・システム研究会

地球温暖化の近未来

～気候変動とこれからのエネルギーを考える(2)～

日時: 2014年4月23日(水) 13:30~16:40

<参加無料>

これからのエネルギーをどのように考えていくべきでしょうか。IPCC第5次報告では、我々の社会は地球温暖化によりこれまで経験してこなかったような海水温の上昇や気候変動に遭遇していくことを示唆しています。気候変動の主たる原因については、色々な説が出てきており、社会の近未来はますます不透明になってきています。今回、地球温暖化のメカニズムについて、改めて整理し、その本質を見極めたいと思います。今回のセミナーでは、国立環境研究所の専門家の方々に、ご講演をいただき、前回に続き、これからのエネルギーシステムを考えるきっかけにしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしています。

講演: (1) 高橋 潔 氏 (独)国立環境研究所・社会環境システム研究センター
「地球温暖化の影響について
何がわかっていて何がわかっていないか」

(2) 小倉知夫 氏 (独)国立環境研究所・地球環境研究センター
「地球温暖化のメカニズムの理解」

総合討論: 「地球温暖化とこれからのエネルギーを考える」

会場: 東海大学高輪キャンパス

(駐車場はありませんので公共交通機関をご利用ください)

http://www.u-tokai.ac.jp/info/traffic_map/shared/pdf/takanawa_campus.pdf



東海大学高輪キャンパス

〒108-8619 東京都港区高輪 2-3-23

※東海大学湘南校舎8-401教室へ
TV会議システムを用いた配信を行う予定です。

参加申し込み・お問合せ: energysystem.ap@gmail.com

東海大学教養学部人間環境学科 内田晴久・小栗和也

企画: 内田晴久、小栗和也、杉山正和(東大工)、岸田俊二(NEPAS)、藤井克司(東大先端